



2024年2月9日

各位

会社名 サクサホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 齋藤 政利
(コード番号 6675 東証スタンダード市場)
問合せ先 企画部長 前野 一隆
(TEL. 03-5791-5520)

2024年3月期通期連結業績予想および 期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2023年11月10日に公表いたしました2024年3月期通期連結業績予想および期末配当予想を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2024年3月期通期連結業績予想の修正

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 連結当期純利益
前回予想（A）	百万円 41,000	百万円 2,650	百万円 2,700	百万円 1,800	円 銭 308.22
今回予想（B）	百万円 41,000	百万円 3,000	百万円 3,000	百万円 2,600	円 銭 445.21
増減額（B - A）	百万円 0	百万円 350	百万円 300	百万円 800	円 銭 136.99
増減率（%）	% 0	% 13.2	% 11.1	% 44.4	—
（ご参考）前期連結実績 （2023年3月期）	百万円 37,320	百万円 2,416	百万円 2,386	百万円 601	円 銭 103.07

2024年3月期通期連結業績につきましては、売上高においては前回予想どおり推移する見通しであります。営業利益と経常利益においては、管理可能費用の削減や、新規事業への成長投資ならびにDXサービス基盤構築投資について、現在策定中の次期「中期経営計画（2025年3月期～2027年3月期）」期間での実行に延伸したことなどにより、共に増加する見通しとなりました。

親会社株主に帰属する当期純利益においては、当社の100%子会社であるサクサ株式会社の保有株式に関する公開買い付けに応募し縮減を図る予定であること、賃上げ等の人財投資を積極的に実施したことで、政府の掲げる賃上げ促進税制による法人税等の控除が適用される見込みであること、相模原オフィスの新横浜への移転に伴う横浜市の税制優遇施策の対象となることなどにより大幅に増加する見通しを立てております。

2. 2024年3月期配当予想の修正

	年間配当金 (円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想 (2023年11月10日)		円 銭 95.00	円 銭 95.00
今 回 修 正 予 想		円 銭 135.00	円 銭 135.00
当 期 実 績	円 銭 0.00		
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	円 銭 0.00	円 銭 35.00	円 銭 35.00

当企業グループは、株主への利益還元を重要な経営課題のひとつとして位置付けるとともに、既存事業の経営基盤と収益力の強化を図りつつ、成長分野や新規事業に積極投資することにより企業価値の向上を実現することを基本方針としております。

利益配分にあたっては、企業価値向上に必要な投資に備えるための内部留保を確保しながら、良好な財務体質の維持と適正な株主還元を図ってまいります。

2024年3月期の期末配当につきましては、前回予想では、親会社株主に帰属する当期純利益を1,800百万円と予想し、安定的かつ継続的な配当を考慮した中、1株当たりの配当金を95円で予想しておりました。今般、第1項記載の2024年3月期通期連結業績予想の修正で予想した親会社株主に帰属する当期純利益が、前回予想を上回る見込み(2,600百万円)となりましたので、1株当たりの配当金を40円増額し135円に修正するものであります。

(注) 上記の予想は、2024年3月期第3四半期の業績に最近の業績動向および本日(2024年2月9日)公表いたしました「公開買付けへの応募および特別利益の計上(見込)に関するお知らせ」、「自己株式の取得および自己株式立会外買付取引(ToSTNeT-3)による自己株式の買付けに関するお知らせ(会社法第165条第2項の規定による定款の定めに基づく自己株式の取得および自己株式立会外買付取引(ToSTNeT-3)による自己株式の買付け)」を踏まえ、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上